

親子のための 遊友ホールファミリーコンサート

リスボンで高い評価を受ける古典ファドの弾き手！！初の日本ファド大使

月本一史 ポルトガルギターコンサート

ユネスコ無形文化遺産に登録されたポルトガルの民族音楽 ファド



リスボンのカーザ・ド・ファドにて



プロフィール

大学卒業後、リスボン市立博物館へ留学。ポルトガルギター育成コースでAntonio Parreira に師事。帰国後演奏活動を開始。2004年日本初のポルトガルギター教則本を上梓。M.T.E.Cとしてコンサートイベント及びポルトガル文化複合イベントのプロデュースを行っている。
現地リスボンでも「古典をこれだけ古典らしく表現できる弾き手は希少である」と評価を受けている。2016年、初の日本ファド大使に認定される。

チケット：大人・親子ペア 500円（当日600円）
学生・子ども 300円
（未就学児も参加可 3歳未満無料）

チケット販売所：いよてつ高島屋プレイガイド(948-2727)・マツヤマ楽器(933-4148)・一色楽器(941-8034)

【チケット申込み・問合せ先】 遊友ホール 〒790-0911 松山市桑原2丁目10-8
☎ 089-904-1444 FAX 089-916-6294 e-mail: nrr25235@lib.e-catv.ne.jp
HPアドレス: <http://jmacs.jp/kosodate/O3index.html>

チケット申込書（HPのWEBサイトまたはメール・FAXでお申し込みください。大人だけの申し込みもできます）

参加者氏名			男	女
	幼稚園	歳	小学校	年生
連絡先	〒	E-mail		
	TEL ()	—		
チケット	親子ペア券	枚	大人券	枚
			子ども・学生券	枚

主催：特定非営利活動法人JMACS

後援：松山市教育委員会

協賛：石丸小児科

2017年 2月 25日 (土)
13:30 開演 (13:00 開場)

場所： 遊友ホール
(松山市桑原 2-10-8)

ギター 田中真二



ファド

fado は、ポルトガルに生まれた民族歌謡。ファドとは運命、または宿命の意味もある。1800年ごろ生まれたといわれ、19世紀半ばに一般へ普及し、1930年ごろに現在のスタイルが確立された。主に「Casa de Fado」と呼ばれるレストランなどで歌われる大衆歌謡で、ポルトガルギター（ギターラ）と現地ではヴィオラと呼ばれるクラシック・ギター（時には低音ギター（ヴィオラ・バイショ）が加わる場合もある）で伴奏される。2011年にはユネスコの無形文化遺産に登録された。